

「世界に誇る環境主都まつえ～リサイクル都市日本一～」の実現を

まつえ環境市民会議

第2号
2007年9月

まつえ環境市民会議事務局

〒690-0064 松江市天神町114番地
TEL 0852-25-0881・Fax 0852-25-0888
E-mail: ecotown@web-sanin.co.jp

松江市環境保全部環境保全課

〒690-0826 松江市学園南一丁目17番24号
TEL 0852-55-5278・Fax 0852-55-5497
E-mail: k-hozen@city.matsue.lg.jp

会員数

個人(96人)・団体(18団体165人)・法人(35法人61人)
平成19年9月6日現在 計(322人)

平成19年度全体事業

水郷祭“ごみ持ち帰り”啓発活動

とき●8月5日(日) ところ●宍道湖大橋周辺



水郷祭終了後に出るごみの減量と、一人一人の環境に対する意識の向上を図ることを目的に、「水郷祭“ごみ持ち帰り”啓発活動」を行いました。

当日は会員93名の参加があり、来場された市民や観光客の方々へごみ袋を渡しなが、「ごみは捨てずに持ち帰ってください」と呼びかけました。

この取り組みが、ごみ袋を受け取った人、その様子を見ていた人の心に残り、運動が広がっていくように、活動を続けていきましょう。

ごみは分別して資源に...

ゴミ袋3,000枚を配布

参考

「水郷祭全体のごみ総量」
平成19年 3.79t
(前年比7.3%減)
平成18年 4.09t

「水郷祭全体の観光客数」
平成19年 37万人
(前年比5.1%減)
平成18年 39万人
(松江市観光文化振興課しらべ)

会員募集中

☆環境保全活動について、一緒に考え活動してみませんか☆

●年会費 個人会員 1,000円/団体会員 2,000円/法人会員 3,000円

※「まつえ環境市民会議」は皆さんの年会費で運営されます。

【振込先】山陰合同銀行松江市役所出張所

(普通) 3608893 まつえ環境市民会議

申込書は松江市
ホームページから
ダウンロードできます。

<http://www.city.matsue.shimane.jp/jumin/kankyuu/kaigi>

「各部会事業のお知らせ」を掲載しています。所属部会に関係なく、ぜひご参加ください。

会報誌の愛称募集中

「まつえ環境市民会議」の活動を、より身近に感じられるような愛称を募集しています。応募は事務局まで。締め切り 平成19年11月30日(金)

会員の皆さんの 取り組み募集します

事業所、団体、個人で行っている「環境にやさしい活動」を会報誌に掲載します。

会員の皆さんにぜひ知ってもらいたいこと、広めていきたいことを会報誌で伝えてみませんか。

原稿は400字程度で、写真を添付してください。

締め切り 平成19年11月30日(金)

お問い合わせは
事務局 TEL25-0881 まで

平成19年度

各部会事業報告

第1部会 水と緑の まち部会

「宍道湖ヨシ再生プロジェクト」 ～よみがえらせよう宍道湖～

7月4日(木)に長江小学校、翌5日(金)に秋鹿小学校児童と一緒に、ヨシを入れる竹ポット作りをしました。これは、貴重な地域資源である宍道湖の水質浄化と健全な生態系を取り戻すために、NPO法人斐伊川くらぶが行っている活動に参加したものです。

次世代を担う子どもたちに豊かな恵みを残すためにも、継続して活動を行っていきましょう。



「自然環境調査」～いただく中海の恵み～

8月25日(木)、本庄小学校の児童と一緒に、松江市美保関支所前の中海に入り「生き物調査」を行いました。これは、ラムサール条約に登録された中海の保全や、賢明な利用のための環境学習として行ったものです。採取した生き物を観察し、試食するなど実際に中海の恵みに触れることによって、身近な自然環境について学びました。

自然と人が調和した環境を目指しましょう。



第2部会 循環型の まち部会

「ごみ減量検討会」

平成21年度に稼働開始が予定されているごみ処理施設への対応に向けて、ごみ減量が急務であると考え6月に設置しました。

減量の対策について4回の検討を重ね、「ごみ減量に関する意識啓発」「ごみ袋の見直し」「生ごみの減量」「事業所のごみ対策」の4つのテーマについて、松江市長への意見書をまとめました。

ごみの問題は、生活、経済活動すべてにかかわる問題です。それぞれの立場で、できることから積極的に取り組んでいきましょう。



第3部会 地球を思いやる まち部会

「キャンドルナイトまつえ」 ～電気を消してスローな夜を～

6月23日(木)、松江城馬溜りにおいて、環境省の「CO₂削減のためのライトダウンキャンペーン」、「百万人のキャンドルナイト」の協力の呼びかけにあわせて開催しました。今年は、開府400年を祝って暗闇の中に松江城天守閣の形を2,000個のキャンドルの光で表現。松江市長やスタッフ、参加者により点灯されると、見守っていた3,000人から歓声が上がりました。

地球温暖化や環境について、改めて考えるきっかけになりました。



CO₂削減 「グリーン のカーテン と 簾大作戦」 ～一石二鳥 ゴーヤ作戦～

この作戦は、真夏の日差しをカットし、冷房等の使用を控え、CO₂を減らすことを目的として行ったものです。

「グリーンカーテン」はツル性の植物で作る自然のカーテン。6月19日(木)に「ゴーヤ」の定植作業を行い、公民館など市内29箇所に設置しました。見た目も涼しく、葉っぱの間をすり抜けてくる風は天然のエアコンのようです。ゴーヤの実の収穫も楽しみのひとつです。

「簾」は、日差しを避けながら風を通すことができ、外からの目隠し効果もある日本古来の知恵です。堀川遊覧船運行路沿いに面した米子町と北堀町のお宅に協力していただいています。堀川遊覧船の船頭さんに、この取り組みをPRしていただき観光にも一役かっています。

効果については検証中です。身近な取り組みでCO₂を減らしましょう。



「環境施設見学会」～見て聞いて学ぼう ごみの難しさ～

7月5日(木)・7月13日(金)に松江市の環境施設を巡る見学会を行いました。コースは、川向リサイクルプラザ・くりんぴーす⇒北給食センター⇒北工場⇒エコステーション松江⇒西持田リサイクルプラザ。

各施設では、処理工程の概要を学習後、施設内を見学しました。実際に私たちが出したごみのゆくえを見ることにより、環境問題をより身近に感じるとともに、危機感さえ覚えました。北給食センターでは「食育」「地産地消」の大切さを学び、給食の試食を行いました。皆さんに広く知っていただくために、今後も企画していきます。



第4部会 環境を学び行動する まち部会

「自然観察会」～誰が捨てたの？このごみ～

7月19日(木)に、宍道湖夕日スポットから県立美術館方面に向けて漂着ごみの収集作業を行いました。これは、自然を少し違う視点から考えてみよう、宍道湖のごみに着目したものです。漂着ごみの大半は、湖底に溜まっているごみが波に巻き上げられて浮いてくるもので、種類は、ビン、缶、タイヤ、漁具など多岐にわたっていました。ラムサール条約登録に恥じないよう、ごみを出さない取り組みを考えていきましょう。



松江市環境フェスティバル

「マイバッグコンテスト」
「あいと地球と競走人」
ミニステージ

次世代へみんなでおくろう豊かな自然
～みんなで目指す地球温暖化防止とごみ減量～

とき 平成19年 **10月7日** 日
10:00～15:00

入場無料

ところ **くにびきメッセ 大展示場**

☆イベントショー☆

- 10:15～ 環境が若者表彰
- 10:30～ 「あいと地球と競走人」ミニステージ
- 11:00～ 環境ウルトラクイズ
- 11:30～ 「グリーンマンショー」
- 12:00～ リフォームファッションショー
- 12:30～ ごみ分別クイズ
- 14:00～ マイバッグコンテスト作品発表

その他、展示コーナー、フリーマーケットなどイベント盛りだくさん!!

主催：松江市 まつえ環境市民会議

環境 まめ知識

「世界に誇る環境主都松江 ～リサイクル都市日本～」 とは…

「まつえ環境市民会議」が掲げているこの言葉、どんな意味が分かりますか？

「環境主都」とは環境を大切にしている取り組みが、他の自治体や地域の模範になる都市（「主都」は地方の主要都市を意味します。）、「リサイクル都市日本一」とは、**市民の環境意識が、日本一高いまち**という意味です。

この言葉に近づけるような活動を積極的に行っていきましょう。

ふんわりアクセルで 地球と家計にやさしく

エコドライブ10

のススメ

(エコドライブ普及連絡会より)

- 1. ふんわりアクセル「eスタート」**
最初の5秒で時速20キロが目安⇒燃費が11%程度改善
- 2. 加減速の少ない運転**
車間距離は余裕をもって…交通状況に応じた定速走行を
- 3. 早めのアクセルオフ**
エンジンブレーキを使うと、2%程度燃費が改善
- 4. エアコンの使用を控える**
気象条件に応じて、こまめに温度・風量の調整を
- 5. アイドリングストップ**
10分間のアイドリング（ニュートラルレンジ、エアコンOFFの場合）で130cc程度の燃料を浪費
- 6. 暖機運転は適切に**
エンジンをかけたら、すぐ出発を
- 7. 道路交通情報の活用**
出かける前に計画・準備をして、渋滞や道路障害等の情報をチェック
- 8. タイヤの空気圧をこまめにチェック**
タイヤの空気圧を適正に保つなど、確実な点検・整備を
- 9. 不要な荷物は積まずに走行**
100kgの不要な荷物を載せて走ると、3%程度燃費が悪化
- 10. 駐車場所に注意**
違法駐車は、交通渋滞をもたらす余分な排出ガスを出させる原因…

お知らせ

「宍道湖ヨシ植栽作業」 参加者募集

- とき：平成19年10月17日(水) 8:30～12:30
- ところ：出雲市出島町地先

今までに作製した竹ポットを使い、宍道湖にヨシの植栽を行います。約1,000名の児童・生徒が参加予定。申し込みは、事務局まで。

秋季「クリーンまつえ」の実施

- とき：平成19年10月28日(日) 7:30～8:30
- 各町内会、自治会等によって日程が異なる場合があります。ご確認の上、参加してください。

「環境講演会」の開催

- とき：平成19年11月3日(土) 13:30～15:30
- ところ：市民活動センター2階 研修室
- 講師：石原孝子 第3部会長
- 演題：身近な地球温暖化防止活動

松江サティ幸せの黄色い レシートキャンペーン

毎月 **11日**

毎月11日に店内で発行される「黄色いレシート」を、「お客様が応援したいボランティア団体」の専用ボックスに投函すると、レシート金額の1%と投函カード（1枚100円）の合計金額が、団体の希望する商品に換えて寄贈されます。

「まつえ環境市民会議」は、松江サティにおいて、地域で活動しているボランティア助成団体として登録されました。会員である「島根県地球温暖化防止活動推進員松江地区」も登録されています。毎月11日に、松江サティで買い物された際は、ぜひ「黄色いレシート」を専用ボックスへ!! 皆さまのご協力をお願いします。